

モデルと衛星観測を活用した食糧安全保障パッケージ

Food security packaging with utilization of numerical modeling and satellites observations

樋口 篤志^{1*}, 田中 賢治², 本多 嘉明¹

Atsushi Higuchi^{1*}, Kenji Tanaka², Yoshiaki HONDA¹

¹ 千葉大学 環境リモートセンシング研究センター, ² 京都大学 防災研究所

¹Center for Environmental Remote Sensing (CEReS), Chiba University, ²Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

衛星ベースの降水量, 日射量, 土壌水分, 積雪, 農事暦, 土地被覆, 作物情報等衛星ベースで使えるデータをフル動員し, これらのデータを陸域水文モデル・作物生長モデルを介して収量推定を行う計画案(食糧安全保障パッケージ)がまとまりつつある. 本発表では, この概要, および衛星プロダクトへの要求について言及したい.

キーワード: 食糧収量, 陸域水文モデル, 衛星観測

Keywords: yield estimation, hydrological modeling, satellite observation